

令和  
7年度

さい たま けん すい しょう と しょ  
**埼玉県推奨図書**



乳幼児向け

■埼玉県では、青少年のみなさんに  
読んでほしい図書を薦めています■

**いえができるよ**



パイロン・  
バートン/さく  
なかがわちひろ/やく  
好学社

原っぱにショベルカーや大工さんがやってきて工事を始めます。色々な大工道具を使って床や屋根を作ります。みんなでペンキを塗ってできあがり。そこに黄色いトラックがやってきましたよ。家を建てる工程がシンプルに描かれ読み終わると満足感が得られます。

**コーギーちゃんはおねむです**



エリン・ヘッグ/さく  
ひさやまたいち/やく  
評論社

おねむのコーギーちゃん。ねむりたいただけなのに、どこへ行っても「そこどいて」と、言われてしまいます。困ったコーギーちゃんは、お家のなかをウロウロ。コーギーちゃんが安心して休める場所は、どこでしょうか？

**おせち**



内田有美/文・絵  
満留邦子/料理  
三浦康子/監修  
福音館書店

「おせち」って知ってる？新しい年をお祝いする料理なんだ。えびを食べて、なが〜く生きられますように。ぶりやさわらを食べて、立派に大きくなりますように。おせち料理には、たくさんの願いがこめられているんだ。きみは、どの料理が好きかな？

**ゆきのこえ**



おーなり由子/ぶん  
はたこうしろう/え  
講談社

朝、男の子が目覚めると雪が積もっています。散歩にでて雪を踏んで歩くと、枝の雪を掃うとき、いろいろな「ゆきのこえ」が聞こえます。男の子の楽しげな様子と雪の動きを表現するオノマトペが詩的でセンス・オブ・ワンダーが感じられる絵本です。

**まる！**



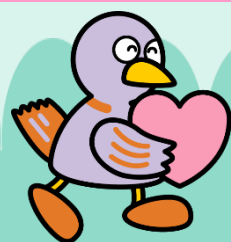
得田之久/さく  
北村人/え  
童心社

ぱんださんが体を、まる！とまるめたよ。すると、ねこさんやさかなさんなど、色々な生きものたちも、まねしてまるくなった。今度は、ぼくもまねして…まる！親子で一緒にまるまって遊びたくなる楽しい赤ちゃん絵本です。

パンダやねこなどの動物や魚、ふくろうやてんとう虫が、それぞれの特徴をいかしてからだを丸めます。身近な生き物から、めずらしい生き物まで、次はどんなふうになるのかなと期待しながらページをめくりました。もうすぐ1歳半になる娘も「まる！」と言いながら楽しみました。背景の色がはっきりしていて、どの場面も絵が分かりやすかったです。

小川町在住

1歳児母親



埼玉県マスコット  
「コバトン」

問合せ先：埼玉県 県民生活部 青少年課

☐ a2905-01@pref.saitama.lg.jp

☎ 048-830-2907

図書一覧はこちら

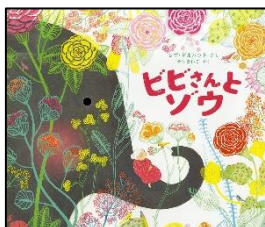


さい たま けん すい しょう と しょ  
令和  
7年度 埼玉県推奨図書

小学校  
1・2年生向け

■埼玉県では、青少年のみなさんに  
読んでほしい図書を薦めています■

ビビさんとゾウ



レザ・ダルバンド／作  
せなあいこ／訳  
評論社

ビビさんのペットのゾウを大切に思うお話です。周りから何を言われても、大切なものを守ろうとする優しい気持ちが伝わってきます。「周りと違うことは、わるいことではない」と考えることができる一冊です。

いちかちゃん



いとうみく／作  
中田いくみ／絵  
くもん出版

周りの友達と、ペースがちよっと違う「いちかちゃん」のお話です。うっかりやさんのいちかちゃんは、いつも何を考えながら過ごしているのでしょうか？自分のお友達を思い浮かべながら、それぞれの良さを再発見するきっかけにしてみたい一冊です。

シロツメクサはともだち



鈴木純／著  
ブロンズ新社

シロツメクサはこうなっているの!?と新しい発見ができる写真絵本です。素敵な写真がたくさんあって、普段なら見逃してしまうようなシロツメクサの変化が分かります。この本を読んで、近くに生えているシロツメクサを確かめたい一冊です。

いのちをまもるじゅういのじごと1  
どうぶつ園の  
じゅういの一



東武動物公園／監修  
小峰書店

動物のお医者さんである、獣医のお仕事詳しく分かる一冊です。動物が元気に過ごせるように、どんなことをしているのか、たくさんの写真を見ながら、詳しくわかります。動物を大切に思う獣医さんのいちにちのそ一日を覗いてみましょう。

かみさま、  
いっしょうのおねがい！



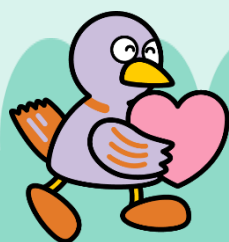
といよしひこ／作  
国土社

こんなとき、「一生のお願い」をつかいたくなるなど、思わず納得してしまう場面がたくさんあります。自分だったらどんなときに使うかな・・・と「ぼく」と比べながら読むと楽しめる一冊です。

かみさまに、おねがいをするのがおもしろかった。ぼくは、かみひこうきたいかいのところであらった。ぼくも、いっしょうのおねがいををつかったことがあるよ。おはなしのなかでは、かなえてもらえないいっしょうのおねがいもいっぱいあるけど、とってもだいじなときに、かなえてもらってよかったとおもったよ。ぼくもうれしくなったよ。

深谷市立深谷小学校

1年生



埼玉県マスコット  
「コパトン」

問合せ先：埼玉県 県民生活部 青少年課

✉ a2905-01@pref.saitama.lg.jp

☎ 048-830-2907

図書一覧はこちら







彩の国  
埼玉県

# 令和7年度 埼玉県推奨図書



小学校

3・4年生向け

■埼玉県では、青少年のみなさんに  
読んでほしい図書を薦めています■

スポーツノンフィクション  
夢を持つ、夢中になる、  
あとはかなえるだけ  
車いすテニス 小田凱人



秋山英宏／文  
Gakken

パリ・パラリンピックで金メダルを勝ち取った車いすテニスの小田凱人選手。どんな時でも夢をもち、夢中になり、努力と挑戦を続けるその姿はまさにヒーローのよう。夢や希望に向かって一歩を踏み出すための勇気をもらえる一冊。

雪女とヒミツの  
やくそく



西村さとみ／作  
ao／絵  
国土社

雪女なんているわけないと思っていた圭太は、スキー教室の吹雪の中で、不思議な女の子に出会う。それを見ていたコーチは女の子のことを雪女の子・雪ん子だと言うが…。雪女伝説は本当なのか？圭太が巻き込まれた不思議な出来事を描いた物語。

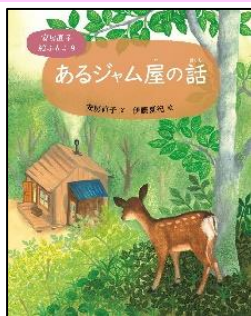
しょうこをつかめ！  
コレらのなぞをといた  
医者ジョン・スノウ



デボラ・  
ホプキンソン／文  
ニック・  
ヘンダーソン／絵  
福本友美子／訳  
光村教育図書

1854年の夏。ロンドンのブロード街をおそい、何百人もの命をうばった伝染病コレラ。当時、その原因は「におい」だと考えられていた。しかし、ジョン・スノウはちがった。点と点をつなぐような推理と、証拠を追及するその行動力で掴んだ、真の原因とは一。

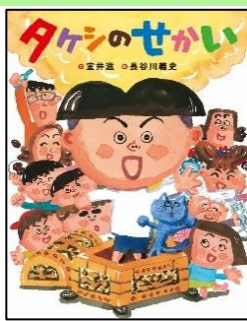
あるジャム屋の話



安房直子／文  
伊藤夏紀／絵  
あすなろ書房

森の中の小さなジャム屋。ジャムの味はとびっきりなのに、ちっとも売れず、頭を抱えている。そんなある夜、自分の作ったジャムを紅茶に入れて飲んでいる鹿と出会う。その鹿はしゃべることができ。ジャム屋としか、こころあたたか鹿の交流を描いた心温まるファンタジー。

タケシのせかい

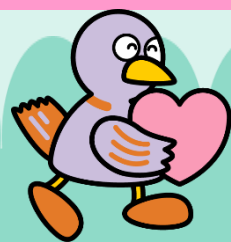


室井滋／文  
長谷川義史／絵  
アリス館

パパの部屋にある、秘密の箱。こっそりタケシが開けてみると、そこには手紙が入っていた。タケシの世界、友達の世界、ヒカルくんやミカちゃんの世界、音楽の先生・ベンちゃんの世界……。いろいろな人の世界について考えてみて、見えてきた自分の世界とは？

このお話は、人それぞれ、ちがうせいかく、ちがう考え方があるということをお話してくれる1冊です。主人公のタケシが父さんからのしつもんに対して、タケシから見た家族や友だちなど周りの人について答えていくところが面白いです。タケシの友だちには、のんびりした子、足がはやい子、目がよい子など、さまざまな子が出てくるので、自分に似たせいかくの子をさがしてみるのも楽しいです。この本を読んで、わたしは人のこせいい自分のこせいい、どちらも大事にしたいと思いました。

さいたま市立下落合小学校  
3年生



問合せ先：埼玉県 県民生活部 青少年課

✉ a2905-01@pref.saitama.lg.jp

☎ 048-830-2907

図書一覧はこちら



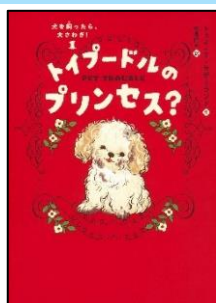
埼玉県マスコット  
「コバトン」

さい たま けん すい しょう と しょ  
令和  
7年度 埼玉県推奨図書

小学校  
5・6年生向け

■埼玉県では、青少年のみなさんに  
読んでほしい図書を薦めています■

犬を飼ったら、おおさわぎ！  
トイプードルのプリンセス？



トワイ・T・サザーランド  
／作  
相良倫子／訳  
徳間書店

10歳のロージーは、かわいいものが好きな女の子。家で飼う犬種は、4人の兄全員が納得するよう家族会議で決定した。ロージーは念願のトイプードルを飼えることになったが…。元気な子犬と共に生活しながら、絆を深めていく家族の様子を描いた心温まる物語。

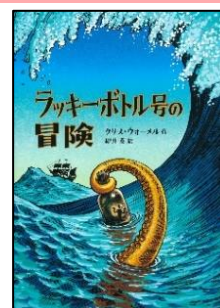
銀樹



森楚こみち／著  
日下明／絵  
アリス館

家族をなくしたシンは、朽葉の里の薬師と共に山奥で生活することになる。ある日、都の薬師が秘薬を求めてやってくる。「銀樹」、それは銀色に輝く小さな木。銀樹のような木があったら、人はどう生きるだろう。人間模様を描いた感動あふれるファンタジー。

ラッキーボトル号  
の冒険



クリス・ウォーメル  
／作・絵  
柳井薫／訳  
徳間書店

乗っていた船が嵐で難破し、10歳の少年ジャックは、ひとり小さな島に流れ着く。その島には大男ロビンソンと巨大なカメだけが住んでいた。海賊、宝探し、魔法、脱出サバイバル、そして友情。ハラハラドキドキ、夢中になれる奇想天外の海洋冒険ストーリー。

きみだけの幸せって、なんだろう？  
10才から考えるウェルビーイング



前野マドカ／著  
WAVE出版

「幸せ」とは何か？一時的な幸せではなく、長く続く幸せ＝ウェルビーイングな状態にいるには、どうしたらいいか？4つのカギ、10の質問で、自分だけの幸せを見つける秘訣をわかりやすく教えてくれる。さあ、きみと一緒に幸せを見つける力をつけよう！

ティーンズ文学館  
白い虹を投げる

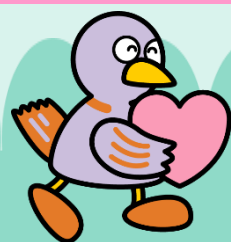


吉野万理子／作  
黒須高嶺／絵  
Gakken

同じ野球チームで頑張っていた、小学6年のヤヤと葉央。葉央と転校したヤヤは、メールでのやりとりで互いを励まし合い、うまくいかない野球や人間関係など、さまざまな問題にも前向きに取り組むようになる。人の心をつなぐ、キャッチボールを通した友情物語。

葉央とヤヤとのメッセージのやりとりから、二人の友情の強さを感じて素敵だなと思いました。自分の思い込みから、周りの人と勝手に距離を置いてしまう二人に、「人はだれしも思い込みはあるのだから仕方がない」と思っていました。しかし、相手に対して素直になることで、だんだん関係が変わっていく様子を読み、人との関係で一番大切なのは、やはり正直に接することなのだと思います。

久喜市立本町小学校  
6年生



埼玉県マスコット  
「コバトン」

問合せ先：埼玉県 県民生活部 青少年課

✉ a2905-01@pref.saitama.lg.jp

☎ 048-830-2907

図書一覧はこちら





令和  
7年度

# 埼玉県推奨図書



中学生向け

■埼玉県では、青少年のみなさんに  
読んでほしい図書を薦めています■

## 17シーズン 巡るふたりの五七五



百舌涼一／著  
講談社

五・七・五の音数に導かれる世界に強く影響を受けた主人公の音々は句会を通して、自分の心を表現し、それを通していくことに惹かれていく。俳句と出会った少女の心溢れる感性豊かな物語。

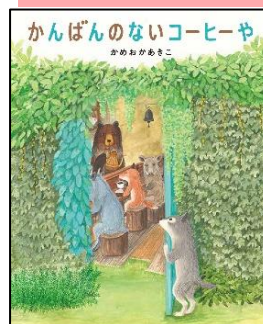
## はなしをきいて 決戦のスピーチコンテスト



マギー・ホーン／著  
三辺律子／訳  
理論社

自分の気持ちに声をあげる勇気をもてなかった時に、人はきっかけ一つで大きく変わる一理不尽なこと、不安なこと、心配なこと全てを、このスピーチに込めて魂の叫びをエネルギーに描き切った物語。

## かんぱんのない コーヒーや



かめおかあきこ／作  
ほるぷ出版

古本と一緒に珈琲を楽しめるお店を開いていたオオカミくん。ある日、いい匂いのする“かんぱんのない”コーヒーやさんに入り、マスターのクマに出会う。そこからオオカミくんの美味しいコーヒーを入れるための“頑張り”が始まる。

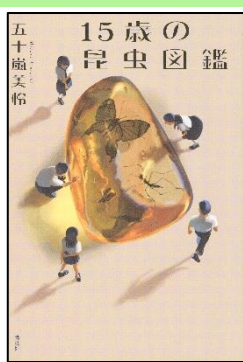
## 光の粒が舞いあがる



蒼沼洋人／作  
PHP研究所

人は誰かと出会ったり、憧れたりすることで勇気をもらったり、自分と向き合ったりすることの大切さを教えてもらえる。ボクシングを通して二人の少女が自分とは何者なのかを見つけ、爽快到過す青春物語。

## 15歳の昆虫図鑑



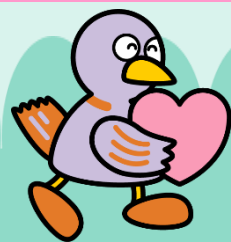
五十嵐美鈴／著  
ゲレンデ／装画  
柏大輔／挿画  
講談社

昆虫好きの転校生が様々な悩みを抱えたクラスメイトと関わっていく中で、昆虫もその多様性の中で生き抜いていることを教えていく。自分らしく生きることの大切さを温もりのある文で伝えてくれる。

自分のやりたい!好き!の後押しをしてくれるストーリーで、ありのままの私でいいと思えました。主人公の虫オタクの女の子が登場人物の悩みを虫の世界と交えて解決へ導くお話で、虫の「エラー」をその生き物の「個性」と表現してくれるので、自分は周りとはどこが違うかと思っていたところが、それは個性なんだと気付かせてくれます。また、物語の中心となる虫をもっと詳しく知れたり、虫が嫌いな人も虫の生命力のすごさに驚かされると思います。

越谷市立千間台中学校

2年生



埼玉県マスコット  
「コバトン」

問合せ先：埼玉県 県民生活部 青少年課

✉ a2905-01@pref.saitama.lg.jp

☎ 048-830-2907

図書一覧はこちら



令和  
7年度

# 埼玉県推奨図書



高校生・青年向け

■埼玉県では、青少年のみなさんに  
読んでほしい図書を薦めています■

## 宇宙はなぜこんなに うまくできているのか



村山 斉／著  
集英社

太陽はなぜ燃えつづけていられるのか？ ブラックホールとは？ 私たちを囲む宇宙の疑問に様々な視点から答える物理・化学入門。ケプラーやニュートンから相対性理論、量子論まで、難しい数式なしで著者が易しく解説してくれます。

## 隣人のうたはうるさくて、 ときどきやさしい



白尾悠／著  
双葉社

煩わしくなることもあるかもしれないけれど、誰かと繋がって生きていくことは、そんなに大変でも嫌なことでもない。むしろ、その良さを知ってしまったら、引越してなお時々遊びに来てしまうほど。こんな場所があったら住みたいと思わせてくれる優しい物語。

## よむよむかたる



朝倉かすみ／著  
文藝春秋

叔母の喫茶店を引き継ぎ、超高齢者読書会と関わるようになった青年、やっくん。人生の重みを感じさせる個性的な読書会は波瀾万丈で、参加したくなること間違いなし！

## 注文に時間がかかるカフェ たとえば「あ行」が苦手な君に



大平一枝／著  
ポプラ社

吃音を理由に夢を諦めたくない。「注文に時間がかかるカフェ」は、そんな思いから始まった。この取組は、人々に勇気と感動を与え、今も活動の輪を広げている。取組の発起人である奥村安莉沙氏への取材を中心に、自身と向き合い成長する人々を追った。

## 牛乳から世界がかわる 酪農家になりたい君へ



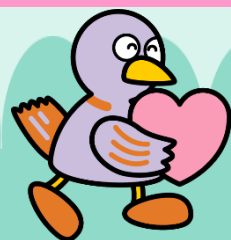
小林国之／著  
農山漁村文化協会

牛乳を切り口に、酪農の現状はもちろん、経済や環境問題などのテーマも、農業経済学を専門とする著者が解説する。酪農の現場を訪ねる「実践編」は必見。牛を愛する酪農家の思いとは一。酪農家を目指す人はもちろん、牛乳を飲む全ての人に捧げる一冊。

我々が普段口にする乳製品の裏側は殆ど知られていない。本書では、座学編で生物学・経済学・倫理学・環境学等の様々な観点から酪農を学び、実践編で牧場の実態や現場の声をみて学ぶ。「酪農を知れば、世界がわかる」現代を生きる若者に是非読んでほしい一冊。

埼玉県立春日部高等学校

2年生



埼玉県マスコット  
「コバトン」

問合せ先：埼玉県 県民生活部 青少年課

✉ a2905-01@pref.saitama.lg.jp

☎ 048-830-2907

図書一覧はこちら

